

●黒潮町立保育所設置条例の一部改正

旧伊与喜保育所の解体に伴い、関連の文言を削るもの

です。



平成28年度解体が決まった旧伊与喜保育所

●大方あかつき館、黒潮町立大方図書館及び黒潮町立佐賀図書館に係る指定管理者の指定

指定期間は平成28年4月1日から5年間です。職員は、

現在、フルタイム職員が5名、その他が1名という説明でした。他に応募はなかったのかという質問もありましたが、特にないということです。

●黒潮町過疎地域自立促進計画の策定

過疎債の活用をするために期間を平成28年度から平成32年度と定めたものです。

●黒潮町建設計画の変更

当初、平成18年4月から10年間の計画が東日本大震災の関係で15年間に延長されたもので、本町も、防災対策事業等を平成33年3月まで計画の延長を行うものです。

●平成27年度黒潮町宮川奨学資金特別会計補正予算

奨学金利用者が、黒潮町で就職した場合、償還免除できないかとの意見もありましたが、公平性がなく、厳しいとの見解でした。

実績は高校が10件で240万円、大学が43件で1536万円。合計53件で1766万円となります。

産業建設厚生

国保税引き上げへ・今年度も6千万円法定外繰入れ



産業建設厚生常任委員長
いけうちひろみち
池内 弘道

●平成28年度 黒潮町国民健康保険事業特別会計予算

国保税率改正にも伴う予算

本委員会に付託された議案は20件で審査の結果、全て原案のとおり可決しました。

●平成27年度一般会計補正予算

歳出

■まち・ひと・しごと創生事業費

63330万円

「黒潮町まち・ひと・しごと創生総合戦略」で、地方創生加速化交付金を活用した補

り繰り入れをしており、これ以上の繰り入れの増額は、他の健保加入者にも説明責任が生じます。このことは全国市町村会でも最重要課題としており、国の動向を見極めながら運営していくそうです。

また、「住民の負担が更に増えるので、もっと一般会計からの繰り入れを増やし、値上げをすべきではない」と反対討論がありました。

事業は、交流人口の拡大と地域経済への波及効果を目指して、合宿や大会の誘致活動および、通年の誘致を可能にします。

事業は、商品の品質管理体制を維持・強化するため、従業員の教育を実施しながら生産環境の改善等を図るための費用や、効率的な作業を行うための施設改修費、新たな商品開発ならびに、販路開拓を委託する費用、また市場調査、中長期的な戦略を外部の専門家に委託するものです。



人工芝敷設予定の大規模公園多目的グランド